NOKAIDAI NOW



住居環境科 松田 絢弓さん

自粛生活で感じたことは?

普段はショッピングをしたり、家族でご飯を食べに行ったりしていたのですが、どこにも行けなくなってストレスを感じました。家にこもっていると次第に何かをしないといけないという思いになり、少し数学の勉強とかしてみたりしました。対面で家族以外の人と話すことが少なかったので、今は色んな人と話がしたいです。

入校して感じたことは?

住居環境科は、女子学生も結構いるのですがマスクを着けて3密を避けて学校生活を送っているので表情が見えにくいですし、距離があってお互い声をかけにくくて、最初は戸惑いました。

今後の抱負をお願いします。

最初は、親が生活する家を建ててみたいという思いからこの分野に関心を持ったのですが、時間が経つにつれて大きい建物を作ってみたいと考えるようになりました。将来は、海外でも活躍できる現場監督になりたいです。

本記事は、2020年6月に取材し「能開だよりvol.46」で掲載したものを編集して掲載しています。